

# SD 九州 かわら版

一般社団法人日本スクエアダンス協会 九州統括支部 2021/2 No. 10

## 「前を向いて」

統括支部長 大津山 和江

2021年の年明けはいかがでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が発生して1年以上が経過いたしました。昨年は、クラブの例会をはじめ全日本、統括支部、県連等々、全ての行事が自粛に追い込まれました。会員増のための積極的な体験会、体験教室の開催を進めるS協の第3次行動計画も今年度が最終年度でしたが、来年度に延長となりました。

今もなお、日常生活においても何らかの制約が求められています。例会においては、感染防止対策を講じて再開しているとお聞きしていますが、今また例会休止を余儀なくされているクラブも多いと思います。

昨年は、新規会員の獲得も困難な状況でしたが、クラブ員が一人も欠けることなく、先ずは会員の皆様が元気であることが大切です。

コロナ禍にあっても会員同士の繋がりを保ち、スクエアダンスの輪が大きく成長し続けると信じて前へ進んでいきましょう。

## 特集「コロナ禍における例会活動状況」

### SDを踊れることのしあわせ

片岡 順子(長崎出島 SDC)

2020年はコロナ、コロナで一年が終わりそうです。5月の非常事態宣言解除後は感染予防の対策をしつつ例会を行うことが出来ています。

持病があり、例会参加を控えている人が一人います。長崎市内の会場へ通うのに、バスやJRを使うので移動時の感染が心配との事でした。

でも自宅近くの会場へは参加しています。他のメンバーは皆元気に踊っています。

11月から長崎も感染者が増えてきました。年末には食事会を行う予定でしたがこれも中止！パーティーも無く、行事も無く寂しい1年でしたが皆の顔を見て踊れるだけ幸せ、目的があり、行くところがあるのが幸せだと話しています。

介護をしている人も何人かおられますがダンスを踊るひとは、忘れることができ、ストレス解消になると話しておりました。介護は長く続きます。

### コロナ禍での例会活動

中村 由紀子(サンマリン宮崎 SDC)

この原稿を書いていた頃は、コロナ感染の拡大の恐れはあるものの、感染対策をしながらの例会が行われていました。コロナ感染の恐れに鬱々とし

気分転換はとても大事！その一助にSDがあるのなら、とても嬉しい事です。



私共のクラブも高齢化が進み、これからそのような事例が増えていくことでしょう。

皆が顔を合わせ笑顔で踊ること、楽しむこと、そのためにそれぞれが感染予防を徹底し体調を整えコロナ禍を乗り越えていきたいと思ひます。

ながらも、会員に会える安心感、踊れる爽快さがありました。ところが、日に日に感染拡大が広まり、不安が大きくなり、休会にした2日後、宮崎県は県独自の緊急事態宣言を出しました。これで、

今回3度目のほとんど外に出ない生活、ダンスのない生活に入ります。

当クラブの4月からの状況です。

- ・1回目の休会 4, 5月
- ・例会再開 6, 7月(実質1か月半ぐらい)
- ・2回目の休会 8, 9月
- ・例会再開 10, 11, 12月(実質2か月半)
- ・3回目の休会 1月～

例会再開の折の感想は、どこにも行けずきつかった。頭と体が弱った。早く来たかった。再開して良かった。でも、ダンスを忘れた。など・・・でも笑顔でした！3回目の再開を願って、今は耐えていきたいと思えます。

### リモート例会のご報告

青木そのみ、青木まもる(伊佐 SDC)

このコロナ禍、みなさまどうお過ごしでしょうか？ 私たちは、昨年7月から「ZOOMを使ったリモートでコール」していました。これは、コーラー側は、自宅でパソコンを使い、会場にいるダンサーの動きを見てコールをし、ダンサー側は、会場でスマホかタブレットを使い、コーラーの声を聞いて踊るものです。



リモート例会の概要



金曜例会でのささやかなミニ X'mas パーティー

リモート例会をしたのは3カ所(伊佐 SDC、桜島ベイ SDC、加治木 SDC の補習)です。今年からリモートではなく、例会に行っていますが、私たちが復帰した先日の例会では、まるで10ヶ月のブランクがなかったかのように盛り上がりました。「楽しかった！」の声にリモートをやってよかったと確信しました。ダンサーの方もダンスを忘れていませんでしたし、音楽に合わせて瞬間的に身体を動かす楽しさ、集中力、できたときの達成感、それらのスクエアダンスの魅力がリモート時でも持続していたからだと思えます。

ところで、3カ所のうち加治木 SDC の補習は、人が足りずできなくなってしまいました。加治木 SDC には他にもコーラーが3人いらっしゃいますが、伊佐 SDC はできたばかりのクラブで、人が足りなければ私たちも現地に行かなければなりません。そうした事情で加治木 SDC から伊佐 SDC に移籍しました。

スクエアダンスにとって厳しい時期ですが、愛好者のみなさま、なんとか乗りきりましょう。

## 九州統括支部内クラブ紹介

### 北九州プラマネードスクエアーズ (福岡県)

文責 中川 功

我がクラブは、平成元年(1989年)4月に、「北九州スクエアダンスクラブ」として創立し、同年11月に日本スクエアダンス協会に加入しました。その後、一時休会を経て、2014年5月にクラブ名を「北九州プラマネードスクエアーズ」に変更し、活動を再開しました。例会は、第2, 3, 4土曜日の14:00～16:00に、初心者講習、および、メインストリームを中心に活動を行っています。現在、





S協登録会員数は26名、コーラーは2名です。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止の為、昨年の3～11月の期間、休会せざるを得ない状況が暫く続きましたが、12月より、参加できる方のみに参加いただいて、例会を再開しました。3密回避を徹底しつつ、全員がダンスを楽しむことができるよう、いろいろと試行錯誤中です。

### Cheerful Fukuoka SDC (福岡県)

文責 柴田 邦俊

2000年11月より初心者講習会を開始し、翌年6月クラブ名を「Cheerful Swipers SDC」として設立、2002年4月日本スクエアダンス協会登録。同年5月、鈴木孝子さん(ドリームファンタジア)をゲストに迎え「第1回トリプル・スター・フェスティバル」開催しました。2010年にクラブ名を「Cheerful



なお、今回掲載した集合写真は、歴史に活動記録を刻みたいとの意見を鑑み、敢えて、全員がマスクを装着した姿で撮影しました。

コロナ禍が完全に終息し、また元の普段の生活が戻って来て、マスク装着無しで、楽しいスクエアダンスができる日が来ることを、会員一同心より待ち望んでいます。もう少しの我慢ですね。

Fukuoka SDC」に変更しました。現在、会員数31名、毎週火曜日の13時～16時、MSとPlusを中心に例会を行っています。

今年度はコロナ感染拡大で3月から9月まで(7月を除く)6か月の間休会を余儀なくされ、5月開催の第19回のアニバーサリーも中止せざるを得ませんでした。

10月から例会を再開。再開に当たっては、検温とマスク着用とともに、ダンスが1チップ終るたびに“手の消毒”を行うこと等、徹底しています。

来年2021年は創立20年を迎えます。5月に記念アニバーサリーを計画していましたが、再度のコロナ感染拡大で延期することになりました。延期の期間はコロナ感染の状況次第ですが、開催する方向で調整しています。その折には、皆様の参加をお待ちしています。コロナの感染には十分に気を付け、三密に配慮しながら、スクエアダンスを楽しみましょう。

### スクエアダンスサークルわさだ (大分県)

文責 川本雅己

今年度から新しくS協に加盟した「スクエアダンスサークルわさだ」です。

私たちのサークルは、3年前に行われた大分市フォークダンス連合会のスクエアダンス講習会をきっかけに作られました。

最初の頃は、月に1回の例会で、「無理をせずにゆっくりと」をモットーにしながらのスタートでしたが、一昨年の10月から月2日の例会となり少しスピードが早くなった様に思います。

今年度はコロナ禍の影響で5ヶ月間の例会中止を余儀され、MSのワークショップ終了が来年度の半ばに持ち越しになりそうです。

あせらず、ゆっくり、ポチポチと、いつの日か、皆様と楽しく踊れる日を夢に見ながら、がんばってまいります。



## 総務委員会報告

令和2年10月15日に、福岡市の「コミセン和白」において、役員・総務委員11名が出席し、令和2年度第1回九州統括支部総務委員会が開催され、以下の議題について報告・協議が行われました。

### 1. 全国理事会、各種委員会報告

- (1) コロナ禍における例会再開の留意点と、全国のクラブの例会再開状況について報告。
- (2) 各種委員会の活動内容についても報告(委員構成は「S協ニュース1月号」参照)。
- (3) 支部内で最も会員増を達成した「北九州プラマネード」に今年度の特別報奨が決定。

### 2. 各県クラブの現状について

- (1) 各県クラブの例会再開状況と、感染防止対策について、各総務委員から報告。

### 3. 令和2年度事業及び決算中間報告

- (1) 支部ジャンボリー、プラスパーティー、講習会いずれも中止となったが、開催準備に要した経費について報告。また準備活動で交通費等も要するため、今後は日当の定額支給制を導入する。

### 4. 令和3年度事業計画

- (1) 支部ジャンボリーは来年1月までに開催の是非を決定する(1月8日に開催中止を連絡済み)。
- (2) 支部講習会については、コロナ防止の観点から、1泊2日の宿泊コースは実施しない。
- (3) 支部講習会のコーラーコースについては、各クラブにコーラーの基本情報と講習内容の希望についてアンケート調査を行い、系統的なコーラー育成を図る。ダンサーコースについては、主管クラブが開催地の状況に応じて内容設定を決定する。

### 5. 第62回全国コンベンションについて

- (1) 令和5年9月1～3日に、福岡市の福岡国際会議場にて開催予定。会場は確保しており、今後実行委員会の設立等、各種準備活動を進めていく。

## 今後の行事予定

支部行事	4/11	九州統括支部ジャンボリー in 熊本	(中止)
	9/25～26	九州統括支部スクエアダンス講習会(長崎)	
福岡県	2/6～7	See Saw Swingers アニバーサリー	福岡リーセントホテル(延期)
	5/22～23	Cheerful Fukuoka SDC アニバーサリー	(延期)
	7/4	福岡県スクエアダンス講習会	
	8/1	フレッシュリーフパーティー	コミセン和白
	9/12	福岡県フォークダンス大会	アクション福岡
	10月	福岡県ラウンドダンス講習会	
長崎県	10月	長崎県スクエアダンス交流会	
熊本県	11/7	スクエアダンス&ラインダンス講習会	
宮崎県	8月	宮崎県スクエアダンス交流会	

### かわら版編集部より

クラブ行事案内、パーティーや、初心者講習会等の記録について、九州統括支部ホームページへの投稿依頼をお願いします。投稿は下記までお願いします。

- ・ HP 委員: 中川 功

〒807-0835 福岡県北九州市八幡西区東折尾町 3-31-402

Tel & Fax 093-616-8559, e-mail : nakagawa130@gmail.com

- ・ 九州統括支部ホームページ: <http://www.sdkyushu.com/>

スクエアダンスは 友の輪 人の輪(和) ダンスの輪  
ゆったりと心豊かにダンスを楽しみましょう!

